

2012年11月5日(月)  
メディカル・データ・ビジョン株式会社

---

---

**病院向け経営支援システム「Medical Code」に新機能搭載**  
**コメディカル部門の採算性を加味した緻密な病院経営が可能に**  
**2012年11月27日より「コメディカル採算分析機能」を提供開始**

---

---

医療情報のネットワーク化を推進するメディカル・データ・ビジョン株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役:岩崎 博之 以下、MDV)は2012年11月27日より、当社が提供する病院向け経営支援ツール「Medical Code」に、聖路加国際病院との共同開発である「コメディカル採算分析機能」を新機能として追加搭載いたします。

**【ここがポイント】**

**コメディカル部門を含めた病院全部門の採算性について把握可能に**

診療科をプロフィットセンターとする損益管理だけでなく、その他コストセンターとして位置づけられてきた部門の採算性を把握できるようになるため、より緻密な病院経営が可能となります。

**各診療科から依頼された診療行為コストを任意の設定で配賦できる**

診療報酬に関わる部分について、コメディカル部門が行う活動を行って明細データから特定し、診療報酬額を任意に定めた割合に従ってコメディカル部門へ配賦することができます。

**< サービス提供の背景 >**

2003年に開始した診断群別包括払い制度(DPC)の普及を中心とした診療報酬制度の抜本的な改革が進む中、経営改善に対する医療関係者の関心がより一層高まっています。その中でも特に、診療科別・部門別・疾病別・患者別などの原価管理を重要視する医療機関が増えています。

しかし実際は、原価計算の結果を求めるだけに終始し、それを病院経営のために活用するまでに至っていないのが現状です。また、従来の原価計算の手法は診療科をプロフィットセンターとする損益管理が中心で、その他の部門はコストセンターの位置づけでした。

より緻密な病院経営を行うためには、コストセンターとして位置付けられているコメディカル部門の採算性についても把握することが必要となります。

MDVはこの状況を鑑み、原価計算の結果を病院経営に役立てることを目的とした病院向け経営支援ツール「Medical Code」( )に、「コメディカル採算分析機能」を新たに搭載することとなりました。

**< サービス概要 >**

「コメディカル採算分析機能」は、どの病院の皆様もコメディカル部門の採算を簡単に把握することができる環境を提供するため、病院原価計算の分野において先駆的な病院である聖路加国際病院と、本年1月より共同で開発を行いました。

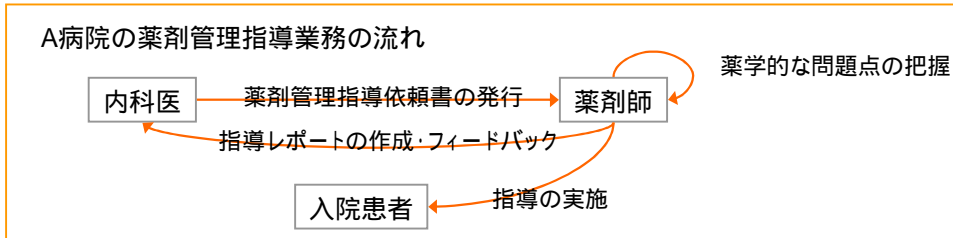
当該機能は、コメディカル部門を含む各部門をプロフィットセンター化することで、病院全体の部門における収益を把握する仕組みとなっております。これにより、全部門の利益意識の向上はもちろんのこと、経営改善へのインセンティブを醸成・評価することが可能となります。

当該機能は「Medical Code」の追加機能となり、別途当該機能の利用料を頂戴いただくことはございません。  
当該機能をご利用いただく際、配賦設定等の初期設定を弊社で承ります。  
その場合、設定費用として別途60万円を頂戴いたします。

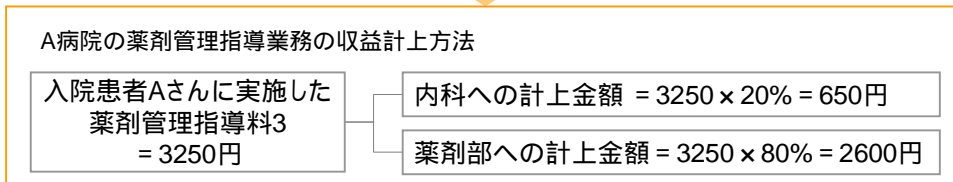
<「コメディカル採算分析機能」の計算方法>

診療報酬に関わる部分について、コメディカル部門が行う活動を行為明細データから特定し、診療報酬額を任意に定めた割合に従ってコメディカル部門へ配賦します。

例) 薬剤管理指導業務におけるコメディカル部門への収益計上方法



A病院の薬剤管理指導業務量による比率 = 内科20%、薬剤部80%と設定する。  
配賦比率については各病院ごとに設定可能。



< ( ) 'Medical Code' 概要 >

「Medical Code」とは、DPCフォーマットの入院外来E・Fファイルや電子レセプトデータなどの標準フォーマットデータを活用し、院内に埋もれている様々な経営課題の解決を支援するシステムです。

従来の経営支援システムは、数値の分析のみに終始し、経営課題の解決まで至らないケースが数多くありましたが、「Medical Code」は原価計算はもちろんのこと、コストデータを利用した病院経営改善の手法まで提示します。

病院に散在している膨大な課題をカテゴリ毎に整理したうえで、その解決までのプロセスをまとめているため、スムーズな経営課題の解決を可能にします。また、他院との比較やシミュレーションによって予想される改善効果を数値化することが出来るため、様々な検証を行うこともできます。

製品名	Medical Code
価格	800万円(税別) 月額10万円(税別)の保守費用が別途かかります
導入病院数	75病院(2012年10月末日現在)
主な機能	原価計算(原価基本計算、原価基礎診断、患者別日別コスト検索・集計)、算定率向上シナリオ、薬剤処方改善シナリオ、診療報酬改定シミュレーション

<メディカル・データ・ビジョン株式会社概要>

MDVは2003年8月の設立以来、「患者メリットの創造」と「医療制度・仕組みの改革」を企業理念に掲げ、医療データのネットワーク化に取り組んでおります。

経営支援システム「Medical Code」やDPCデータ分析システム「EVE」をはじめとする医療機関向けシステムの開発・販売のほか、医療データを活用した調査・分析を展開し、「豊富な実証データに基づいた理想の医療(=メディカル・データ・ビジョン)」の実現を目指しております。

商 号 : メディカル・データ・ビジョン株式会社  
 所 在 地 : 東京都千代田区神田美土代町7番地 住友不動産神田ビル10階  
 設 立 : 2003年8月20日  
 事 業 内 容 : 医療機関向け経営支援ツールの開発・提供